

新潟人間生活学会 第6回大会プログラム



日時:平成27年7月26日(日) 12時30分から16時30分

会場:新潟県立大学

第1部 ポスターセッション(12時30分から13時30分 4101講義室前フロア)
12時30分から13時:コアタイム 13時から13時30分:ポスター賞投票

第2部 企画セッション(14時から16時30分 4101講義室)
司会 健康栄養学科教授 金胎芳子

★学会長挨拶

人間生活学部長 田邊直仁

☆シンポジウム

テーマ: 保育の場における専門家のあり方

コーディネーター 齋藤 裕 (新潟県立大学人間生活学部子ども学科教授)
梅田優子 (新潟県立大学人間生活学部子ども学科准教授)

保育の場は、子どもが今現在を充実して過ごすと共に、生涯にわたる人格形成の基礎を培う重要な場であり、そうした子どもの育ちを支えるため、様々な専門家がかかわっている場でもある。保育の担い手としての保育者はもちろんであるが、管理栄養士や栄養教諭なども、各々の立場からかかわっている。本シンポジウムでは、子どもがよりよく育っていくためのそれぞれの専門家のあり方と共働について考え深めていきたい。

<話題提供者>

専門家像の再構築と反省的実践家

大桃伸一 (新潟県立大学人間生活学部子ども学科教授)

子どもの食にかかわる保育の実際と保育者のあり方

白井智佳子 (新潟中央短期大学幼児教育科准教授)

保育の場における食の実際と管理栄養士のあり方

関崎久美子 (新潟市役所福祉部保育課主幹)

<指定討論者>

齋藤 裕 (新潟県立大学人間生活学部子ども学科教授)

★ポスター賞発表・贈呈

人間生活学部長

田邊直仁

★閉会の挨拶

健康栄養学科教授

村山伸子

*入場無料

【問い合わせ先】

950-8680 新潟県新潟市東区海老ヶ瀬471番地 新潟県立大学

TEL・FAX: 025-270-1202

E-mail: ysaito@unii.ac.jp

人間生活学部子ども学科 齋藤 裕 (大会実行委員長)

